

南知多町津波避難計画（案）に対する意見及び町の考え方

番号	意見の内容	町の考え方
1	<p>P 1 4 の津波一次避難場所の避難が想定される小字について、大坪、山崎の住民は⑥鈴木（道路上）になっているが、④蛸城（道路上）ではないか。</p>	<p>宇山崎の住民と宇大坪の住民の一部の方々は、避難する一次避難場所が、「鈴木（道路上）」より「蛸城（道路上）」の方が近いとの御意見を踏まえ、関係個所を見直します。</p> <p>※想定される避難先以外の場所への避難を妨げるものではありません。災害の発生状況により、最寄りの場所への避難が危険な場合には、別の場所に逃げていただくことも考えられます。</p>
2	<p>記載内容が一般論であり、別途「アクションプログラム」が必要である そこには、課題（優先順位付けされた）と納期（実施期間）を明示する</p>	<p>津波避難計画に記載された各種取組の実施に係る計画（「アクションプログラム」）の作成については、御意見いただいた点を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>
	<p>住民、地域、行政、夫々の役割のより具体化が必要である その時は、自主防災組織等との十分なる摺り合わせが重要である プロセスの段階から関係者を巻き込む事は「啓発活動」の一環でもある</p>	<p>御意見の通り、役割のさらなる具体化は必要な取組みであると認識しており、本計画（案）の作成段階においても、自主防災組織のほか、各方面の御意見を伺う等の連携を図ってきました。</p> <p>今後、具体化の作業にあたっては、自主防災組織等と連携を図りながら進めていきます。</p>
	<p>平成 27 年度は、計画を踏まえて、行政として何をするかを明確にしてほしい</p>	<p>今年度実施する防災訓練において、津波避難計画に基づき、町民が迅速かつ円滑に避難できるよう津波避難訓練を実施する予定です。</p> <p>また、津波避難計画の内容の周知のため、複数の会場で説明会を実施する予定です。</p>

番号	意見の内容	町の考え方
2	この（案）確定後、説明会実施希望します	自主防災組織等の団体からの御要望等を踏まえ、複数の会場で説明会を実施するなど、津波避難計画の内容の周知に努めていきます。
	参考資料3 用語の説明 「津波高」のイラストは？ 「津波高」とは、海岸線における平常潮位と海面上昇した高さの差 このイラストは正確さを欠くのでは？	「津波高」とは、「平常潮位と津波によって海面が上昇した高さの差」です。 本計画（案）の「参考－3」ページでは、平常潮位（水色で表示）と津波によって海面が上昇した高さの差（青色で表示）を「津波高」としてイラストに表示しています。 なお、より分かりやすくするために、イラストにおける津波高を示す位置を見直します。